



## 2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月4日

上場会社名 株式会社ノザワ  
コード番号 5237 URL <https://www.nozawa-kobe.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野澤 俊也

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 荒木 健介

TEL 078-333-4111

四半期報告書提出予定日 2023年8月4日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	5,710	19.6	463	56.1	512	30.1	73	
2023年3月期第1四半期	4,774	0.6	296	28.7	393	17.4	219	41.6

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 165百万円 ( 34.7%) 2023年3月期第1四半期 252百万円 ( 20.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	6.40	
2023年3月期第1四半期	19.24	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	28,812	18,289	63.5	1,595.60
2023年3月期	28,387	18,481	65.1	1,620.88

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 18,289百万円 2023年3月期 18,481百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期				35.00	35.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)				35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,500	12.6	930	54.2	970	36.3	280	32.6	24.46
通期	23,500	12.0	1,930	91.6	1,980	72.5	930	91.1	81.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	12,075,000 株	2023年3月期	12,075,000 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	612,260 株	2023年3月期	673,135 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	11,447,721 株	2023年3月期1Q	11,402,190 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後さまざまな要因によって大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(追加情報) .....	7
(四半期連結貸借対照表関係) .....	7
(四半期連結損益計算書関係) .....	7
3. 補足情報 .....	8
(1) 生産、受注及び販売の状況 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類に引き下げられたこともあり、社会全体でアフターコロナへ向けた動きが加速しておりますが、一方で原材料・エネルギー価格の高止まりや世界的な金融引締めなど、予断を許さない状況で推移しました。建築材料業界におきましても、製造に使用する原材料の高騰は収まる気配がなく、依然として先行き不透明な事業環境が続いております。

このような状況のなか、当第1四半期連結累計期間の売上高は57億10百万円（前年同期比19.6%増加）となりました。品種別売上高については、主力の押出成形セメント板「アスロック」は、26億64百万円（前年同期比13.9%増加）、住宅用高遮音床材は5億1百万円（前年同期比12.2%増加）、住宅用軽量外壁材は11億17百万円（前年同期比37.8%増加）となり、押出成形セメント製品合計では42億83百万円（前年同期比19.1%増加）、スレート関連は2億21百万円（前年同期比24.9%増加）、耐火被覆等は4億56百万円（前年同期比74.6%増加）となりました。

利益面については、原材料エネルギー価格高騰による減益要因があったものの売上高が増収となったこと等により営業利益は4億63百万円（前年同期比56.1%増加）、経常利益は5億12百万円（前年同期比30.1%増加）となりました。最終損益は、訴訟損失3億70百万円を特別損失に計上したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純損失は73百万円（前年同期は2億19百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における当社グループの流動資産の残高は、前連結会計年度末と比較して56百万円増加し、144億44百万円となりました。これは主に現金及び預金が3億17百万円減少したものの、受取手形、売掛金及び契約資産が2億92百万円、流動資産のその他が77百万円増加したこと等によるものであります。固定資産の残高は、前連結会計年度末と比較して3億67百万円増加し、143億67百万円となりました。これは主に、投資有価証券が3億6百万円増加したこと等によるものであります。この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ4億24百万円増加し288億12百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末と比較して3億47百万円増加し、60億10百万円となりました。これは主に未払法人税等が1億56百万円減少したものの、流動負債のその他が5億64百万円増加したこと等によるものであります。固定負債の残高は、前連結会計年度末と比較して2億68百万円増加し、45億12百万円となりました。これは主に訴訟損失引当金が3億22百万円増加したこと等によるものであります。この結果、負債の合計額は、前連結会計年度末と比較して6億15百万円増加し105億22百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、利益剰余金が4億72百万円減少したこと等から、182億89百万円（前連結会計年度末と比較して1億91百万円減少）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間及び通期の業績につきましては、本日（2023年8月4日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,993,033	6,675,605
受取手形、売掛金及び契約資産	5,870,798	6,163,324
商品及び製品	673,321	679,805
仕掛品	15,988	15,988
原材料及び貯蔵品	222,882	206,781
未成工事支出金	40,623	54,872
その他	574,787	652,196
貸倒引当金	△3,397	△3,650
流動資産合計	14,388,038	14,444,925
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,851,777	1,817,553
機械装置及び運搬具(純額)	1,588,346	1,586,393
土地	6,473,480	6,473,480
建設仮勘定	129,499	223,035
その他(純額)	262,661	298,615
有形固定資産合計	10,305,766	10,399,078
無形固定資産	141,281	132,751
投資その他の資産		
投資有価証券	2,564,947	2,871,938
その他	1,068,313	1,044,500
貸倒引当金	△80,466	△80,466
投資その他の資産合計	3,552,795	3,835,972
固定資産合計	13,999,842	14,367,802
資産合計	28,387,881	28,812,727

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,614,125	3,654,839
未払法人税等	184,493	27,990
賞与引当金	229,000	128,500
製品補償引当金	6,000	6,000
関係会社清算損失引当金	5,500	5,500
その他	1,623,644	2,187,867
流動負債合計	5,662,763	6,010,697
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	1,466,739	1,466,739
退職給付に係る負債	1,915,162	1,873,762
訴訟損失引当金	412,000	734,000
資産除去債務	67,525	67,529
その他	382,612	370,042
固定負債合計	4,244,039	4,512,073
負債合計	9,906,803	10,522,771
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,449,000	2,449,000
資本剰余金	1,470,572	1,480,921
利益剰余金	10,854,256	10,381,896
自己株式	△261,057	△228,557
株主資本合計	14,512,770	14,083,260
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	857,711	1,069,145
土地再評価差額金	3,142,030	3,142,030
為替換算調整勘定	10,116	10,343
退職給付に係る調整累計額	△41,551	△14,823
その他の包括利益累計額合計	3,968,307	4,206,695
純資産合計	18,481,078	18,289,956
負債純資産合計	28,387,881	28,812,727

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	4,774,843	5,710,617
売上原価	3,375,943	4,093,972
売上総利益	1,398,899	1,616,645
販売費及び一般管理費	1,102,081	1,153,255
営業利益	296,818	463,390
営業外収益		
受取利息	43	22
受取配当金	42,943	53,455
その他	68,248	8,672
営業外収益合計	111,234	62,150
営業外費用		
支払利息	759	759
手形売却費	3,206	2,874
賃貸費用	5,419	5,435
その他	4,688	3,743
営業外費用合計	14,072	12,812
経常利益	393,980	512,728
特別損失		
固定資産除却損	22,515	42,150
訴訟損失	36,000	370,800
製品自主回収関連費用	—	45,316
特別損失合計	58,515	458,266
税金等調整前四半期純利益	335,465	54,461
法人税、住民税及び事業税	32,454	6,647
法人税等調整額	83,644	121,108
法人税等合計	116,098	127,756
四半期純利益又は四半期純損失(△)	219,367	△73,294
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	219,367	△73,294

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	219,367	△73,294
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	20,293	211,433
為替換算調整勘定	5,055	227
退職給付に係る調整額	7,956	26,727
その他の包括利益合計	33,305	238,388
四半期包括利益	252,672	165,094
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	252,672	165,094
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(連結子会社の解散決議)

当社は2022年9月5日開催の取締役会において、連結子会社である野澤貿易(上海)有限公司を解散することを決議しております。なお、同社は現在清算手続き中であります。

(四半期連結貸借対照表関係)

偶発債務

- ① 2007年10月1日付で石綿健康障害による労災認定者であり当社グループの事業活動と直接因果関係が認められるものに対する補償制度を導入したことから、将来当該制度に基づき補償負担が発生する可能性があります。
- ② 石綿含有建材にばく露して健康被害を受けたとして、建設従事者とその遺族が国及び複数の建材メーカーに対して損害賠償金を求める裁判が、各裁判所に係属しております。現在、当社グループは損失の発生可能性が高いと認められる案件について訴訟損失引当金を734,000千円計上しておりますが、今後の判決の内容により追加で費用が発生し、連結業績に影響を与える可能性があります。

訴訟損失引当金

石綿含有建材にばく露して健康被害を受けたとして、建設従事者とその遺族が国及び複数の建材メーカーに対して損害賠償金を求める裁判において、各裁判所が国及び当社を含む建材メーカーに賠償金の支払を命じた判決を受け、賠償金相当を訴訟損失引当金として計上しております。

(四半期連結損益計算書関係)

訴訟損失

当第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

石綿含有建材にばく露して健康被害を受けたとして、建設従事者とその遺族が国及び複数の建材メーカーに対して損害賠償金を求める裁判に伴う損失であります。なお、このなかには、訴訟損失引当金繰入額380,000千円を含んでおります。

製品自主回収関連費用

当第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

当社が製造し販売するマインマグ製品の一部に法令の基準を超える石綿が含まれるおそれが高いことが判明したことに伴うマインマグ製品の自主回収に係る費用見込額を計上しております。

## 3. 補足情報

## (1) 生産、受注及び販売の状況

## ① 生産実績

当第1四半期連結累計期間における単一の報告セグメントである建築材料関連事業の品種別生産実績は次のとおりです。なお、その他の事業の生産はありません。

期別 区分	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	増減
押出成形セメント製品	2,361,510千円	2,730,794千円	369,284千円
スレート関連	109,295	128,451	19,156
その他	31,760	—	△31,760
合計	2,502,566	2,859,245	356,679

(注) 1 金額は、製造価格によります。

2 上記の金額には、消費税等は含まれていません。

## ② 受注実績

当第1四半期連結累計期間における単一の報告セグメントである建築材料関連事業のうち、工事の受注実績は次のとおりです。なお、その他の事業の受注はありません。

期別 区分	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)		増減	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
押出成形セメント製品工事	283,991	958,560	608,944	1,452,980	324,953	494,419
スレート工事	10,420	11,770	3,033	1,770	△7,387	△10,000
耐火被覆等工事	249,812	1,017,961	232,955	569,154	△16,856	△448,807
その他工事	257,030	752,169	70,938	618,150	△186,092	△134,019
合計	801,254	2,740,461	915,870	2,642,054	114,616	△98,407

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれていません。

## ③ 販売実績

当第1四半期連結累計期間における単一の報告セグメントである建築材料関連事業の品種別販売実績は次のとおりです。

期別 区分	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	増減
建築材料関連事業	千円	千円	千円
押出成形セメント製品関連	3,596,858	4,283,781	686,923
(内、アスロック)	(2,338,957)	(2,664,840)	(325,883)
(内、住宅用高遮音床材)	(447,412)	(501,900)	(54,487)
(内、住宅用軽量外壁材)	(810,488)	(1,117,040)	(306,552)
スレート関連	177,023	221,044	44,021
耐火被覆等	261,555	456,756	195,200
その他	728,154	734,826	6,671
計	4,763,591	5,696,408	932,817

なお、その他の事業の販売実績は、当第1四半期連結累計期間14,209千円であり、前年同期比2,957千円の減少となっております。

※従来、区分表示していた「肥料(マインマグ)」は、金額の重要性が低下したため、当第1四半期連結累計期間より「その他」に含めて表示しております。

相手先	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)		増減
	金額	割合	金額	割合	金額
積水ハウス㈱	1,415,164千円	29.6%	1,765,761千円	30.9%	350,596千円
伊藤忠建材㈱	632,645	13.2	715,441	12.5	82,796

(注) 1 主な相手先別の販売実績及び総販売実績に対する割合は、上記のとおりです。

2 上記の金額には、消費税等は含まれていません。